

Berlin Report

April 2021

CONTENTS

- * Project 1: a.p.
- * Project 2: A-Z

1. a.p.

Project Overview

ベルリンでいま最も注目のエリア、ヴェディング地区にオープンしたばかりの書店「a.p.」は、すぐ裏手にあるアーティスト・イン・レジデンス「Callie's」から生まれた、プロジェクトスペースでもある。

南向きの通りに面した大きなガラス張りのファサードから、たっぷりと自然光が差し込む店内は、書店というよりもまるでリビングのようだ。打ちっぱなしのコンクリートの床の上には大きなマスタードイエローのラグを敷き、真鍮のガラステーブルを囲むようにソファと椅子を置く。どれもほどよく使い込まれたもので思わず腰をおろして本を手に取り、座り読みしたくなる。そう、この本屋は立ち読みならぬ、座り読み推奨の店だ。

空間の左右に置かれた本棚には、アートはもちろん、文学や詩、ファッションなど様々な分野の本が並ぶ。本はストアマネージャーの **Elijah Jackson** が「ロードトリップ Road Trip」「衣服 Garments」「死 death」といった様々なテーマに沿ってキュレーションしており、それを見ているだけでも面白い。奥の空間には、テーブルとしても使うことができる可動式のショーケースや、折りたたみ式の簡易机が置かれ、そこにはアーティスト・ジュエリーやテキスタイル、本などが陳列されている。全ての家具が可動式なのは、今後「Callie's」とコラボレーションし、この場所を使ってイベントやパフォーマンスなども行う予定だからだ。中二階は、イベントに使える多機能スペースとして作られた。

店名の「a.p.」には、実は決まった意味がないと言う。この2つのアルファベットに、ここを訪れた人は様々な言葉を思い描く。白いキャンバスのように、自由に使うことができる。それがこの店なのだ。

Project Details

1. Type of Business: Bookshop
2. Open Date: 17/10/2020
3. Location: Lindower Strasse 20, 13347 Berlin
4. Size: 180 m2
5. Interior / Concept: Jarrett Gregory & Elijah Jackson

LocationMap





一見冷たい印象を受けるコンクリート張りの空間だが、ラグを敷くことで家のような暖かみを与えることに成功している。色はくすんだマスタードイエローやグリーンで、本棚の色合いと呼应している。



上：奥の空間から、通りを見たところ。南向きで自然光が流れるように入ってくる開放的な空間だ。



下：中二階にのぼる階段は幅を広く取り、本棚と同じ素材の手すりをつけることで空間にリズムを与えている。



上：ラグと同じ色味に輝く真鍮のガラステーブル。中には、ジョージアのデザイナーMUZARADI の作品が飾られている。



下：ピンクグレーのカラー・ファイバーボード製の展示ケースはデスクとしても使用。アーティスティックなアクセサリーは Sofio Gongli、Julie Faber、VK Lillie のもの

2. A-Z

Project Overview

現代アート関連の出版物を手がけるブックデザイナー、Anja Lutz。自らも出版人としてアーティストブックを出しドイツ国内外の賞を受賞している彼女が、スタジオの引越しをきっかけに始めたのが、この「A-Z」だ。

「細長い一つの部屋ですが、階段によって空間がゆるやかに2つのレベルに分かれているのが気に入りました。スタジオとして借りましたが、この形なら手前で展示をしたりと様々な可能性があると思って」とアニャ。近所に住んでいるため、当時古本屋だったこの場所の前を通りかかるたびに気になっていたという。

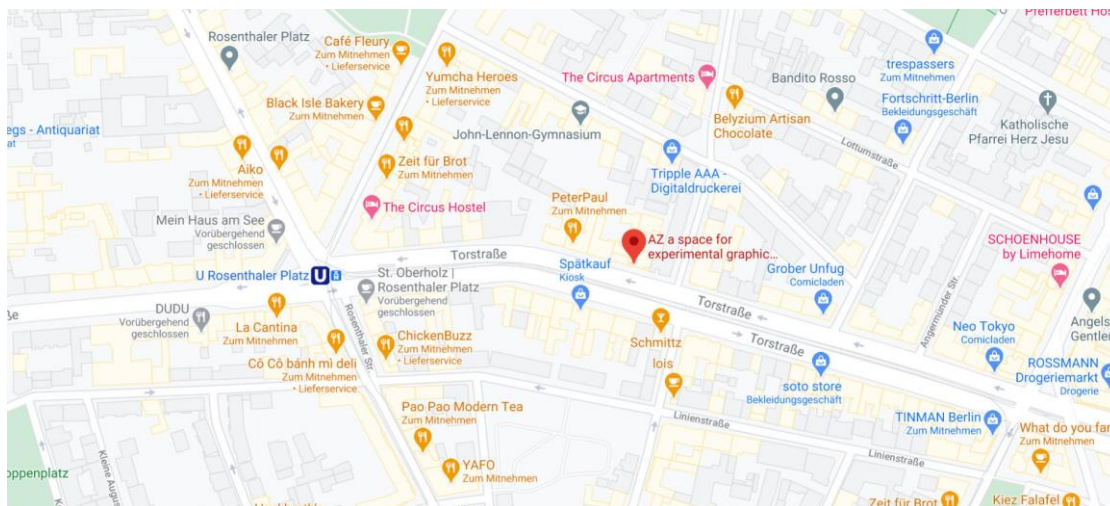
階段を境界線に、手前は展示などに使うフリースペース、奥はスタジオに。わかりやすくゾーニングするために、手前のスペースは強いネオンイエローに塗り分けた。さらに、展覧会デザイナーの友人に依頼してモジュール家具を作ってもらった。素材には本の表紙など厚紙を思わせる質感の、カラー・ファイバーボード(Coloured MDF)を選び、製本用のビスをアクセントに。このモジュール家具は展覧会の内容によって、重ねてテーブルや棚にしたり並べて展示台にしたりと自由自在に形を変える。また、階段部分にもクッションを置けば、あっという間に観客席に早変わり。道路に面したガラス窓の前にスクリーンを張れば、講演会に。真ん中にモジュール家具を丸く置けば、アーティストを囲んでのトークにも対応できる。

依頼を受けて顧客の要望を叶えるために作るのではなく、実験的な、アートに近いようなグラフィックデザインを展示する場として、また様々な分野の人の交流の場としてのスペースにぴったりの、柔軟で大きな可能性を持つインテリアだ。

Project Details

1. Type of Business: room for experimental graphic design
2. Open Date: 03/04/2019
3. Location: Torstrasse 93, 10119 Berlin
4. Size: 80 m2
5. Design: Anja Lutz

LocationMap





上：展覧会デザイナーのBirger Lipinski に依頼したモジュール家具は、独特なネオンイエローに映える、マットなグレーとベージュをセレクト。展示によって組み合わせも自由自在、全く印象が変わる。



上は Claudia de la Torre のメールアート展。



Foto: Hans Georg Gaul

下は Na Kim の、オフィスを作るという展示 “Transitory Workplace,56”。同じ空間とは思えないほどだ。